

| | |
|-----------------|----------------------------------|
| 29 陳情 第 5 号 | 「新宿区公共施設等総合管理計画」に関する陳情 |
| 付託委員会 | 総務区民委員会 |
| 受理及び付託 年 月 日 | 平成29年3月7日受理、平成29年3月8日付託 |
| 陳情者 | 新宿区若葉————— ————— 委員長 ————— |

(要 旨)

「新宿区公共施設等総合管理計画」による施設の統廃合や、民営化をしないよう陳情いたします。

(理 由)

- 1 今後、2030年まで人口が増えると予想される新宿区の計画と、人口が減る地域と、同列に見るべきではないと考えます。
- 2 現状を検討する前に、公共施設を22%削減するという結論を押しつけるのは基本計画作成の精神にも矛盾しています。
- 3 「施設」から「サービス」へ、発想を切り替えるとの提案は、理解に苦しみます。「施設」は「サービス」の一部であると考えます。
- 4 今ある施設の補修をしっかりとやって、長く使えるようにするべきであると考えます。
- 5 今後、高齢化がすすむ新宿区においては、身近な所にあるサービス拠点こそ大事であると考えます。
区営の生涯学習館、シニア活動館、地域交流館等無料化を続けること、スポーツセンター等低額化するべきと考えます。
- 6 高齢化社会への対応、福祉増進、コミュニティの場として施設を充実し、受益者負担による使用料の値上げは考慮すべきではない、と考えます。
- 7 三つの提案（イ基本計画、ロ公共施設、ハマちづくり計画）を年末の忙しい時期に、短時間で説明がありました。区民の理解を得るのは無理だと考えます。
今後も機会あるごとに、ていねいに時間をかけて、説明することを望みます。